

第2回東濃西部広域ごみ焼却施設整備等審議会 会議録

日 時 令和7年8月25日（月）14:00～17:00
場 所 多治見市役所本庁舎6階食堂
出席者 義家委員長、吉永副委員長、青山委員、水野委員、仙石委員、成田委員、景山委員、成瀬委員、加藤委員、柴田委員、大久保京子委員、河合委員、金山委員、後藤委員、大久保一夫委員
オブザーバー 下野東濃県事務所環境課長
欠席者 山田委員、酒井委員

事務局

《多治見市》水野環境文化部長、岩田清掃事務所長、伊藤環境課副主幹
《瑞浪市》鈴木経済部長、森本次長兼環境課長、三浦クリーンセンター所長
《土岐市》太田市民生活部長、小栗次長兼生活環境課長、水野環境センター所長、犬飼生活環境課環境政策係長
《東濃西部広域ごみ焼却施設整備等協議会事務局》山田環境課長、鬼頭環境課長代理、伊佐治係長、三浦主任主査
《（一財）岐阜県公衆衛生検査センター》蒲池次長、神谷環境専門監

議 事

（事務局）本日はご出席いただき、ありがとうございます。また、急きょ会場が変更になりましたので、ご迷惑をおかけしてしまい申し訳ありませんでした。

今日の会議は公開です。委員は17名ですが、本日は多治見市の山田委員と土岐市の酒井委員がご欠席です。委員のご出席は15名ですが、規約に照らし、会議の成立をご報告いたします。

最初に、第1回審議会における発言について、柴田委員から事前に発言のお申し出がありましたので、お願いいたします。

（委員）前回第1回の審議会におきまして、私が皆さんに誤解を与えるような不適切な発言をしたことについてお詫びしたいと思います。審議会における役割というのは、皆さんご存じのとおり、諮問されたことに対して真摯に検討することだと認識はしております。そういった中で、3市の市長から審議会に諮問された件について、私が「出来レースでやったのではないか」と発言したことに加え、既に決定しているような発言をしました。これは、みなさんの誤解を招く不適切な発言があったとお詫びを申し上げます。

今後、みなさんとともに審議会において慎重に審議をする中で、検討し、最終的には諮問に対して答申を出していきたいと思っておりますので、よろしくお願いします。申し訳ございませんでした。

【資料の確認と現地視察案内】

(事務局) 配付資料について説明します。次第、委員名簿、資料1(地域説明会の報告)、資料2・3(位置図)があります。資料1は、先日共栄地域で開いた地域説明会の際の意見や質問についてまとめたものです。資料2と3は、このあとバスで現地視察する際に使います。

資料の中の「よぎとき橋」は表記ミスで、正しくは「よきとき橋」(斧研橋)です。斧を研ぐ橋、と書きます。訂正をお願いします。

現地視察のバスは庁舎前で待っています。暑さ対策と貴重品管理をお願いします。途中で「道の駅志の織部」でトイレ休憩を取ります。視察後はまた会場に戻って意見交換を行います。

1 地域説明会(8月23日)の報告

(事務局) 8月23日(土)の夜、共栄小学校体育館で地域説明会を開催しました。参加者は市議会議員を含め43人でした。主な意見や質問は以下の5つです。

(1) 交通の安全や渋滞について

北部連絡道路の交通量が多く、さらに渋滞しないか心配。よきとき橋から東山団地内を通るルートは、道路が細いので避けてほしいとの声もありました。

(2) 雨水排水対策

高田テクノパークの造成後、ため池が濁りやすくなったという意見が出ました。

(3) 市民への説明について

土岐市や瑞浪市でも同じ説明会をやってほしい、さらに「小名田町」「高田町」など、より小さい地域ごとの説明も必要という要望がありました。

(4) 施設の内容について

住宅地に近い場所に焼却施設があるのは心配という意見があり、一方で愛知県などでは街中にも施設があるから参考にしたらどうかという意見もありました。

解体費用や時期の質問もありました。多治見市の三の倉センターは約20億円、瑞浪市は約4~5億円、土岐市は約6~7億円程度と説明しています。

(5) その他

共栄地域へのメリットはあるのかという質問や、イノシシの出没増加への懸念がありました。

(委員) 共栄地域のメリットについて、どんな説明をしましたか。

(事務局) 当日は、防災拠点・エネルギープラント・環境学習拠点などの機能を紹介しましたが、「共栄地域だけ」のメリットではないと説明しています。詳細な質疑応答一覧は後日お渡しします。

2 現地視察〔公用バスにて実施〕

3 視察後の意見交換

(委員) PTA から、多治見市の団地内の道路改修予定について聞かれています。予定はありますか。

(事務局) 今のところ予定はありません。

(委員) 通学時間帯にごみ収集をしないようにできませんか。

(事務局) 登校時間は収集時間より早い時間帯ですが、下校時は収集時間と重なるため、今後、調査して最適な方法を検討します。

(委員) 多治見市はパッカー車が 12 台で 4 往復しているそうですが、瑞浪・土岐市はどうですか。

(事務局) 瑞浪市は 5 台、3～4 往復。土岐市は 10 台程度、3～4 往復です。

(委員) 土岐市は共栄地域側からのパッカー車の搬入もありますか。

(事務局) 主に土岐川沿いから北上して搬入します。

(委員) 現地と地図資料を見て思うのですが、土岐市境が計画地内に食い込んでいます。多治見市域だけで建設や運営を行うのは合理的ではありません。このような状況では、市域にこだわらずに市民の利便性や建設後のより良い運営を優先して、広い視野を持って検討していただきたいです。

(事務局) 道路協議なども含め、今後の課題として検討します。

(委員) 瑞浪市の搬入車両はどれくらい 21 号線の「道の駅織部」から来ますか。19 号線の大垣共立銀行の交差点から北上するルートについて、渋滞や道幅の狭さのため地元から反対されていると説明がありましたが、渋滞する時間帯や交通量などを調査した上で運用することはできませんか。

(事務局) 正確な割合はまだ分かりませんが、ルートや時間の選定で渋滞対策をしていきたいと思います。収集運搬の方法は、今後具体的に考えていきます。

(委員) 21 号線を使うのはかなり大回りになります。コストもかかると思います。大垣共立銀行の

交差点のルートは毎朝渋滞するので、通勤時間を避けて運用すれば瑞浪方面からの搬入も可能だと考えます。

(委員) 私も、朝夕のラッシュ時を避ければ、問題なく通行できると思います。

(委員) パッカー車の数を増やして往復回数を減らしたり、日吉地区から御嵩町を経由して向かったりするルートも分散の面で有効です。

4 その他

(事務局) 次回審議会は10月3日(金)14:00から「子ども情報センター」で予定しています。

共栄小学校における質疑応答や、今週水曜日の説明会内容は、次回の審議会を待たずに後日ご案内します。

—以上—